



令和5年6月2日

(一財) 3.11 伝承ロード推進機構

「3.11 伝承ロード」・「写真で見る復興 10 年の歩み」パネル展の開催について

テーマ：「教訓が、いのちを救う。」

東日本大震災から 12 年を迎え、震災の記憶や経験を忘れずに後世に伝承するため、東日本大震災の実情と教訓等を映像やパネルにより紹介します。

また、被災地の被災前、被災直後、復興 10 年の状況について写真パネルにより紹介します。

※「3.11 伝承ロード」とは、東日本大震災の教訓を学ぶため、震災伝承施設のネットワークを活用して、防災に関する様々な取組や事業を行う活動です。その活動によって、防災に関する知識や意識を向上させるとともに、多くの人々との交流を促し、災害に強い社会の形成と地域の活性化に繋げるものです。

■期間 令和5年6月10日(土)～令和5年7月7日(金) (※月曜日休館日になります。)

■時間 9:30～17:00 (6月10日(土)は13:00から、7月7日(金)は12:00までになります。)

■場所 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
〒988-0246 宮城県気仙沼市波路上瀬向9番地1
TEL 0226-28-9671

■内容

(1) パネル展

- ・教訓の伝承の取組
- ・近年の日本における災害発生の状況 (協力：東北地方整備局)
- ・被災前・被災直後・復興 10 年の航空写真 (宮城県気仙沼市、石巻市、南三陸町、女川町等)
(協力：(一社) 東北地域づくり協会)

(2) 映像紹介

- ・映像による東日本大震災発災後の建設業界の活動

■主催等 主催 (一財) 3.11 伝承ロード推進機構
気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館

協力 国土交通省東北地方整備局
(一社) 東北地域づくり協会

《発表記者会 宮城県政記者会、気仙沼記者クラブ、建設専門紙》

問 合 せ 先

○一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

宮城県仙台市青葉区本町三丁目 2-26

事業部長 佐藤 勝也 TEL 022-393-4261